

2019.6.25

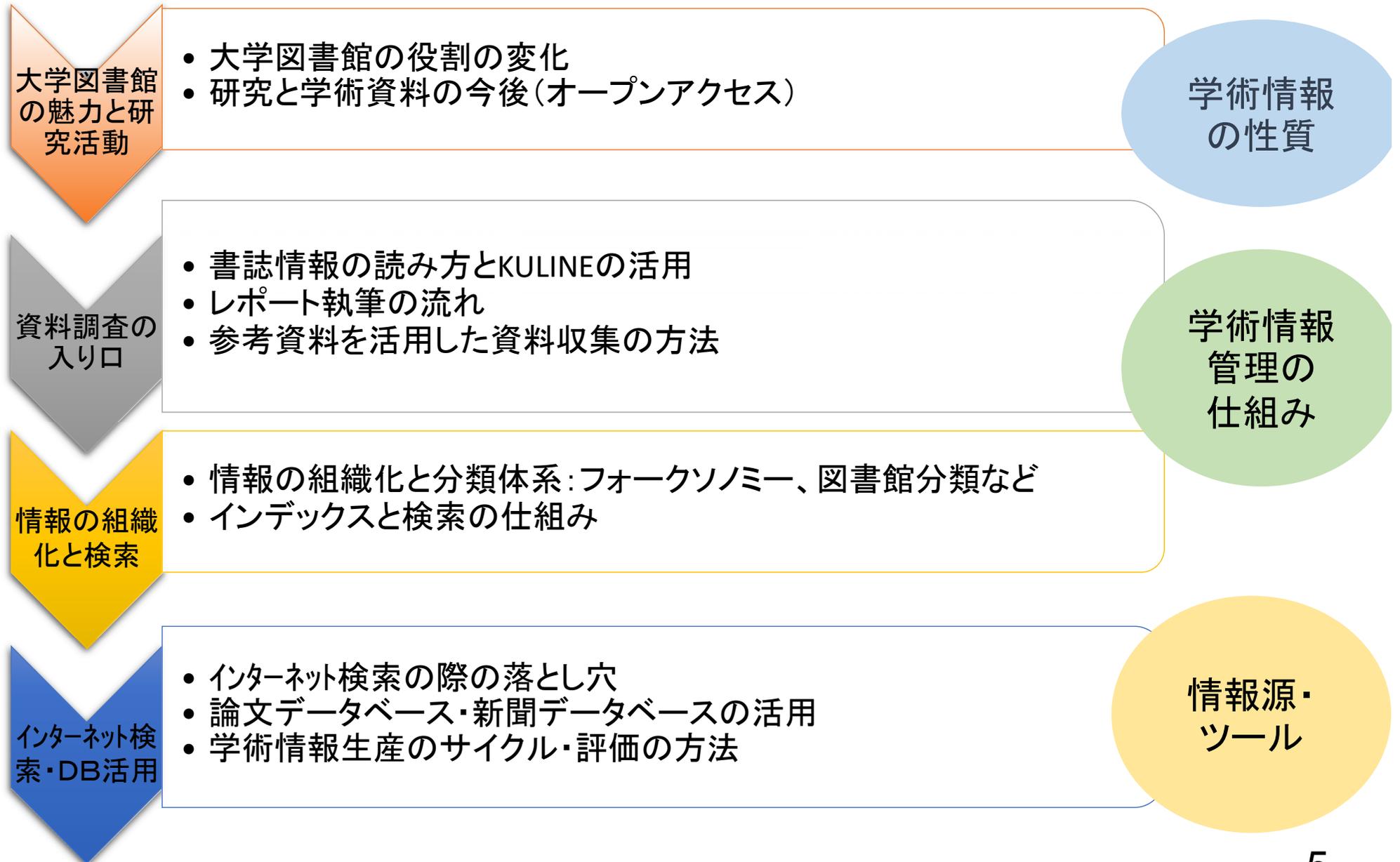
大学図書館の活用と情報探索
第10回
総合演習

総合演習の目的

- これまでの授業や演習で学習した内容、修得した技術を総動員して、先行研究に関する文献レビューを中心とした発表とレポート執筆を行う
- 発表→グループ
- レポート→自分の言葉で2000字

1. 先行研究を読み、これまでの通説の整理や、これまでの研究で分かっていない点を確認
2. フィールドワークの計画と問い、仮説をたてる
3. フィールドワークで会う人や調べる団体に関して、ネットなどで最新情報を整理
4. インタビューや訪問調査から得られた情報を、再度文献で確認
5. 論文執筆へ

これまでの振り返り



グループ発表に向けて

グループ発表の内容

1. 担当テーマを、独自の角度で掘り下げる
2. テーマに関連した文献の内容を網羅的に収集し、先行研究における論点を整理
3. 2の内容を踏まえ、考察を行う

発表時間10分

全員参加

目標！レビュー論文

- 論文には、大きく分けて研究論文とレビュー論文がある
- レビュー論文とは、特定のテーマに関するこれまでの先行研究を整理し、そのテーマに関する課題を提示している論文

• レビュー論文

1. イントロダクション
 - ▶ 研究の背景
 - ▶ 問い（著者の問題意識）
2. 研究方法
 - ▶ 先行研究を収集する範囲や方法
3. 先行研究整理（レビュー）
 - ▶ 独自の視点により先行研究の整理
4. 考察
 - ▶ 先行研究で言及されている（されていない）内容の考察
5. 参考文献リスト

• 研究論文

1. イントロダクション
 - ▶ 研究の背景
 - ▶ 問い（著者の問題意識）
2. 研究手法
 - ▶ 研究の対象・調査手法
3. 先行研究レビュー
 - ▶ 先行研究の整理
 - ▶ 先行研究における本論文の位置づけ
4. 結果の結果とその分析
5. 考察・結論
 - ▶ この調査で得られた新しい知見とその意義
 - ▶ 今後の課題
6. 参考文献リスト

紀要とは？

- 大学や研究所などで出す、研究論文や調査報告書などを載せた定期刊行物（小学館『デジタル大辞泉』）
- 学術色が強く査読制度があるものや、構成員の調査報告が中心となるものなど内容は多様

グループワーク1:レビュー論文に慣れる

- 各自が課題で読んできたレビュー論文について、グループで情報共有をし、ワークシートに記入してください。

発表（レポート）テーマへのアプローチ

レポート課題例

- 東南アジアにおける民主化のプロセスについて、1国を選んで論述
- 教育に関するテーマを選び、比較教育学の手法を用いて日本と他国を比較する
- 開発途上国の教育におけるジェンダーギャップについて調べて論じる
- バイオマス・エネルギーに関連し、授業で取り上げていない先進的な事例を選び、論じる

ポイント

- 課題の意図を理解した上で、テーマを設定する
- テーマに関する文献を網羅的に収集し、理解している
- 先行研究を踏まえた上で、自分の考察を述べ、新しい視点や事実を指摘する

この授業の場合

1. 当たったテーマに関連して、何を取り上げたいか？
2. その問題について、どのような分野（角度）から検討したいか？
3. どのようなキーワードが考えられるか？
4. 1から3を、一文で表現すると？
5. 4のテーマについて先行研究の有無を調査

1. 事典を引いてみる (What)

2. 4W1Hを考える

- **When** 年代
- **Where** 場所
- **Who (+to Whom)**
誰が
誰にとって
- **Why** なぜ
- **How** どのように
どのような

3. アプローチする角度 (分野) を考える

- ▶ 社会
- ▶ 経済
- ▶ 政治
- ▶ 技術
- Etc….

キーワードマップ
を活用！

例えば：「冷戦」 ステップ1



The screenshot shows the Japan Knowledge Lib website interface. At the top left is the logo 'JapanKnowledge Lib'. To the right are navigation links: 'コンテンツ' (Content), '導入機関' (Introduction Organization), and '使い方/サ' (Usage/Support). Below the logo is a dark purple header bar with the text '日本大百科全書 (ニッポニカ)'. The main content area features the title '冷戦' in large bold characters, followed by the Japanese reading 'れいせん' and the English translation 'Cold War'. Below this is a paragraph of introductory text, which is mostly blurred but appears to discuss the period from 1945 to 1991. At the bottom of the text block, the author's name '[藤村瞬一]' is listed.

<https://japanknowledge.com/library/>

例えば：「冷戦」 ステップ2

- When 第二次世界大戦後
- Where 世界的規模
- Who (+ to Whom)
アメリカとソ連
- Why イデオロギー対立
- How 軍事対立
同盟関係
技術（宇宙開発・核・通信）
熱い戦争（ベトナム戦争、朝鮮戦争）



キーワードマップ
を活用！

- どのようにして冷戦が終わったのかを国際政治の観点から検討
- <私の場合>
冷戦が個々人の人生に与えた影響は？
→アジアの国際政治の影響で他国に移動した人を調査

例えば2：「インターネット」ステップ1

日本大百科全書 (ニッポニカ)

インターネット

いんたーねっと
Internet

一般には複数のコンピュータ・ネットワークを結びつけたネットワークを指すが、狭義にはIPアドレスという規格に基づいた、(通信規格) 相互が通信するネットワークを指す。このIPアドレスを基とするネットワーク・システムを意味しているが、その範囲が厳密には定まらず、例えば、衛星・機内網などがある。インターネットは世界的なオープンシステムである。

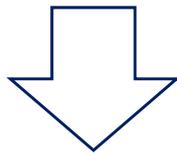
1960年代アメリカ国防総省の一機関であるARPA (国防研究アドバンスド計画) が主導して開発されたコンピュータによってつなぐためのネットワークが開始となった。ARPAは当時最も先進的なコンピュータを持って、上記の意味でのインターネットではない。しかし、アメリカの大企業研究機関が参加して広く利用されるようになる。それによってネットワーク接続が容易、世界中のコンピュータをつなぐネットワークとして発展するようになった。1980年代もまでにIPアドレスが普及され、インターネットという言葉が普及した。世界的にも、また国境を越えた多量の通信を実現し、1990年代に爆発的に普及した (日本は1989年)。また、1990年代ARPA フォーム・ワイド・ウェブ (World Wide Web) プロジェクトが完成し、以降、世界的に爆発的に普及が加速した。

インターネットで使われる通信規格は、世界の標準規格が議論しながら、おおむねは標準規格で規格の適用を定め、改善を加えながら標準としていくという方針でつなぐ。世界的には国際標準化機構による標準の規格とは大きく異なり、また、標準化機構の規格が一切として適用しているわけではない。世界的なインターネット規格が世界的に標準規格を定めていくことで運用されている。インターネットでは電子メールによるメッセージ伝達やWWWを使った情報検索、情報共有ができる。WWWや電子メールを使った伝達手段は世界中、世界中を伝えた伝達手段のような規格がある。電子メールの規格も定まった。これによって、インターネットにおける世界的標準規格がIPアドレス・標準、情報検索 (WWW) などがある規格がIPアドレスに基づいて定まった。よってネットワークに接続したコンピュータは世界的にどこにあってても同じように話せるので、各国ごとの標準によっては異なる、というという問題がある。また、インターネットの規格は標準規格に異なり、国際標準規格がIPアドレスの規格 (RFC) によって定まっている。こうした問題を解決するべく世界的なインターネットの規格 (RFC) が定められている。

<https://japanknowledge.com/library/>

例えば2：「インターネット」ステップ2

- **When** 1960年代
- **Where** アメリカで母体となる技術が開発
- **Who (+ to Whom)**
国防総省の一機関⇒その後民間へ
- **Why** 軍事⇒商用
- **How** オープンシステムとして世界中の技術者が参加する形で進化



技術・社会・政治などに様々な影響

キーワードマップ
を活用！

例えば2：「インターネット」ステップ3

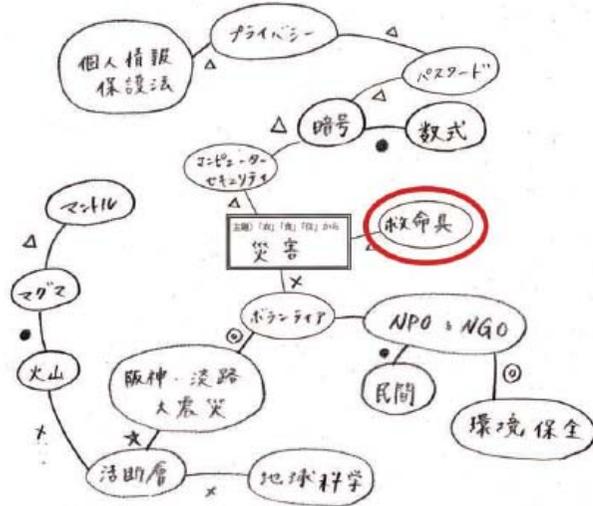
- インターネットによって、働き方がどのような変わったかを社会学的に検討する。

キーワードマップの作成・共有

キーワードの出現 (キーワードを結ぶ線に印をつけ、例を参考にしたものを記録しておくこと)

○: ニッポニカ △: J-DREAM III シナシス □: imidas
 ×: 新書マップ ☆: 現代用語の基礎知識 ●: 連想
 ▲: ■: ○:

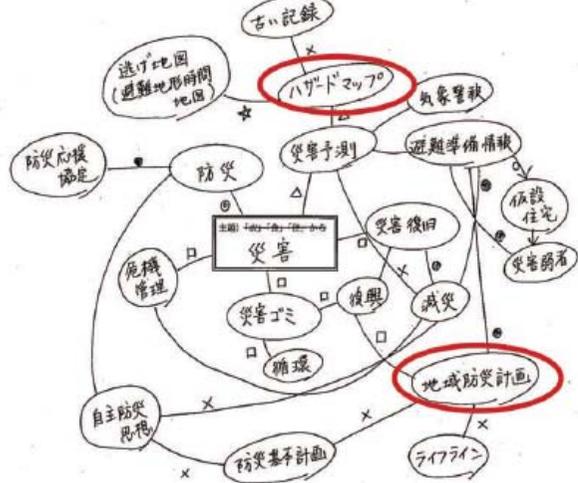
*JDream IIIを使用するときは、ID:dmybkk190 PW:kyoto12 でログインしてください。
 (ただしこのID・PWは本日の演習限定です。通常はECS-IDを使用してください。)



キーワードの出現 (キーワードを結ぶ線に印をつけ、例を参考にしたものを記録しておくこと)

○: 新書マップ △: NDJサーチ □: Webcat Plus
 ×: ニッポニカ ☆: 現代用語の基礎知識 ●: imidas
 ▲: ■: ○: 連想

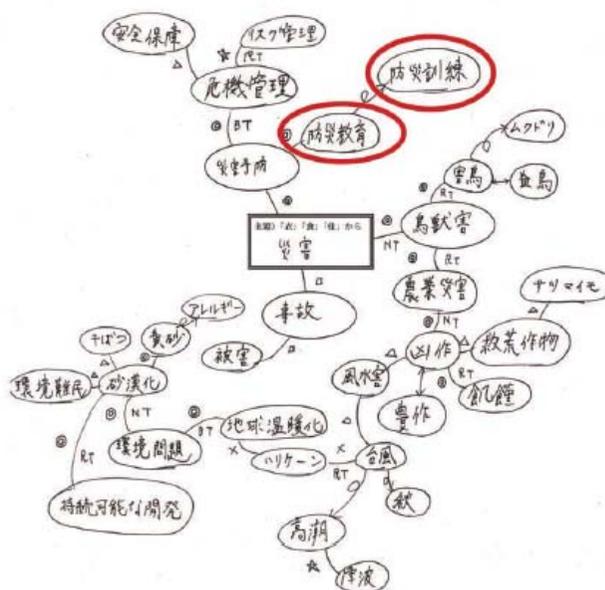
*JDream IIIを使用するときは、ID:dmybkk190 PW:kyoto12 でログインしてください。
 (ただしこのID・PWは本日の演習限定です。通常はECS-IDを使用してください。)



キーワードの出現 (キーワードを結ぶ線に印をつけ、例を参考にしたものを記録しておくこと)

○: NDJサーチ △: ニッポニカ □: テンノ大辞典
 ×: imidas ☆: J-DREAM III ●: 連想
 ▲: ■: ○:

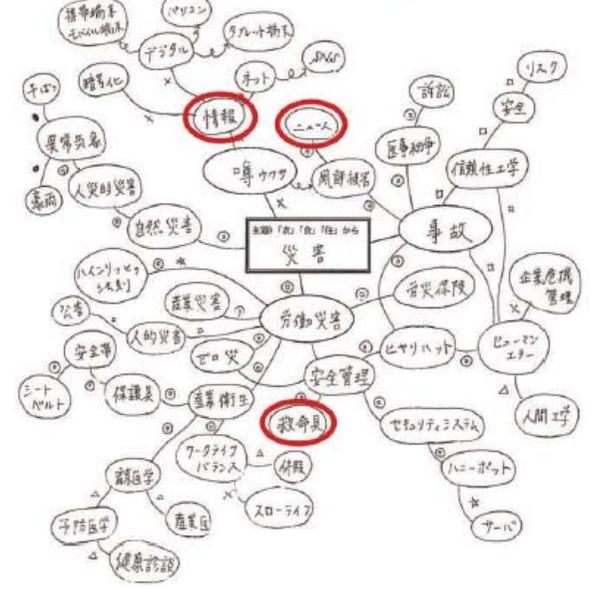
*JDream IIIを使用するときは、ID:dmybkk190 PW:kyoto12 でログインしてください。
 (ただしこのID・PWは本日の演習限定です。通常はECS-IDを使用してください。)



キーワードの出現 (キーワードを結ぶ線に印をつけ、例を参考にしたものを記録しておくこと)

○: JDream III シナシス △: NDJサーチ □: Webcat Plus
 ×: 新書マップ ☆: imidas ●: テンノ大辞典
 ▲: ■: ○: 連想

*JDream IIIを使用するときは、ID:dmybkk190 PW:kyoto12 でログインしてください。
 (ただしこのID・PWは本日の演習限定です。通常はECS-IDを使用してください。)



(参考例)

主題：災害

調査テーマ：防災への2つのアプローチ

～救命具の備えとハザードマップの活用～

キーワードマップ作成の際のヒント

1. 基礎知識の確認と関連用語のピックアップ

2. 概念の整理と構造化

基礎知識の確認 (百科事典)

JapanKnowledgeへのアクセス(1)

<http://kuline.kulib.kyoto-u.ac.jp/>

▶ KULINEの左側メニュー「図書・雑誌・論文を探す」

→データベース

(方法1) 「資料のタイプで探す」から「辞書・事典」→
JapanKnowledge Lib

(方法2) Jをクリック → JapanKnowledge Lib

The screenshot displays the KULINE website interface. On the left is a vertical navigation menu with the following items: 「図書・雑誌・論文を探す」 (highlighted in blue), 「学内の所蔵資料を探す」, 「他機関の所蔵資料を探す」, 「電子ジャーナル/電子ブック」, 「データベース」 (circled in red), 「認証システム」, 「学外からアクセス」, 「文献管理(RefWorks)」, and 「ケータイKULINE」. The main content area is titled 「データベース」 and contains two search sections. The top section, 「Popular Databases」, lists various databases such as Web of Science, PubMed, CiNii, Scopus, SciFinder (Web) [ガイド], 医中誌Web, Journal Citation Reports, and LexisNexis Academic. The bottom section, 「アルファベット順データベースリスト」, shows a grid of letters from A to Z, with the letter 'J' circled in red. To the right of the main content is a sidebar titled 「資料タイプ別リスト」, which lists various document types. The item 「辞書・事典」 (Dictionaries and Encyclopedias) is circled in red.

KADOKAWA 和歌研究に欠かせない
新編 国歌大観 公開!

古歌の検索を目的とした国文学研究の基礎資料である『新編国歌大観』。勅撰集・私撰集・歌合など1162集、約45万首を完全収録し、さまざまな検索が可能となります!



[詳しくはこちら](#)

※「新編国歌大観」はジャパンナレッジLibの追加コンテンツです。利用には別途利用料が必要です。

“月額20,000円”からデジタルコンテンツが利用可能

[利用料金を見る](#)

[個人でご利用になりたい方はこちら](#)

ジャパンナレッジとは?

約50種類の辞事典、叢書、雑誌が検索できる国内最大級の辞書・事典サイトです。 [⇒詳しく見る](#)

お知らせ

[お知らせ一覧](#)

- 2018年05月18日 [和歌占いアプリ「開運☆せいめい歌占」リリース!](#) **NEW!**
- 2018年05月18日 [「デジタル大辞泉」「デジタル大辞泉プラス」最新データ公開!](#) **NEW!**
- 2018年05月17日 [JapanKnowledge Seminar 2018「進展する“デジタル・ヒューマニティーズ”の現場から～『新編国歌大観』と人文研究～」開催のご案内](#) **NEW!**
- 2018年05月11日 [「出身地鑑定!!方言チャート」最新バージョン公開!](#)
- 2018年05月10日 [「日本大百科全書\(ニッポニカ\)」を更新しました!](#)

[ログインする](#)

システムメンテナンスのお知らせ

2018年5月27日(日) 9:00~13:00 ※予定

上記の日程で定期システムメンテナンスを実施するため、ジャパンナレッジの全てのサービス(ジャパンナレッジLib、セレクトコンテンツ、JKBooks)を停止いたします。お客様にはご不便をおかけいたしますが、ご理解の程よろしくお願ひ申し上げます。

JapanKnowledge Personal

個人利用優待キャンペーン!

年会費**20%割引**で
「3年間」ご利用いただけます

いつでもどこでも、場所、時間を問わず!

法人契約(大学利用)のお客様限定
期間:2018年6月30日(土)まで



> [新規契約のご案内](#)

> [利用料金](#)

> [会員規約](#)

> [各種資料/申込書](#)

> [ジャパンナレッジLibとは](#)

<https://japanknowledge.com/library/>

『日本大百科全書』における「大気汚染」の項目より

The screenshot shows the '大気汚染' (Air Pollution) article on the Japan Knowledge Lib website. The page layout includes a header with the site name and navigation options, a main content area with the article title and author, and a right sidebar with search and navigation tools. Two red boxes are overlaid on the image: one around the author's name '[股野宏志]' at the bottom left, and another around the '関連項目' (Related Items) list in the right sidebar.

JapanKnowledge Lib | コンテンツ | 導入機関 | お問い合わせ | よくある質問 | ENGLISH | 京都大学 様 | ログアウト

日本大百科全書(ニッポニカ) | 基本検索 | 詳細(個別)検索 | 本棚

大気汚染

たいきおせん

[股野宏志]

汚染源と汚染質

[股野宏志]

関連項目

- 硫黄酸化物
- 煙害
- オキシダント
- 気象観測
- 公害
- 自動車排出空素酸化物総量削減法
- 世界気候計画
- 世界気象機関
- 炭化水素
- 空素酸化物

概念の整理と構造化

NDLサーチの活用（1）

https://iss.ndl.go.jp/

簡易検索 | 詳細検索 | 障害者向け資料検索

キーワード 検索 翻訳検索しない すべての[連携先](#)を検索する

すべて | 本 | 記事・論文 | 新聞 | 児童書 | レファレンス情報 | デジタル資料 | その他 | 立法情報

検索結果の絞り込み

資料種別

- 本 (9376件)
- 記事・論文 (12201件)
- 児童書 (62件)
- レファレンス情報 (174件)
- デジタル資料 (9935件)
- その他 (6件)
- 障害者向け資料 (2件)
- 立法情報 (1051件)

データベース

- NDL雑誌記事索引 (7861件)
- 国立国会図書館デジタルコレクション (3921件)
- 図書 (356件)
- 国立国会図書館調査及び立法考査局(図書) (1件)

▼全て表示

所蔵館

- 国立国会図書館 (2180件)
- 大阪府立中央図書館 (701件)
- 大阪市立図書館 (631件)
- 埼玉県立久喜図書館 (485件)

▼全て表示

検索結果一覧

検索結果 23340件中 1から 15件を表示

適合度順 表示切替 一覧 書影

1 2 3 4 5 ... 34 ▶

雑誌 **大気汚染**
大気汚染防止工業協会 編 大気汚染防止工業協会 1965
国立国会図書館蔵書

図書 **大気汚染学会講演要旨集** 第20回(昭和54年)
大気汚染学会 [大気汚染学会] 1979
国立国会図書館蔵書

図書 **大気汚染学会講演要旨集** 第19回(昭和53年)
大気汚染学会 大気汚染研究協会 1978
国立国会図書館蔵書

図書 **大気汚染学会講演要旨集** 第25回(昭和59年)
大気汚染学会 大気汚染研究協会 1984
国立国会図書館蔵書

▼ 関連資料を表示(4件)

雑誌 **大気汚染学会誌**
大気汚染研究協会 大気汚染研究協会 1978
国立国会図書館蔵書

雑誌 **大気汚染学会講演要旨集**
大気汚染研究協会 [編] 大気汚染研究協会 1900
国立国会図書館蔵書

雑誌 **大気汚染学会講演要旨集** 第32回(平成3年)
大気汚染研究協会 編 大気汚染研究協会 1991
国立国会図書館蔵書

関連キーワード

大気汚染

- 上位語 [汚染](#)
- 公書
- 下位語 [光化学スモッグ](#)
- [オゾン層破壊](#)
- 関連語 [大気汚染物質](#)
- [煤煙](#)

▼全て表示

著者名キーワード

- 国際協力事業団
- 環境庁大気保全局
- 東京都環境局
- 日本科学技術情報センター
- 国立環境研究所
- 日本エヌユーエス株式会社
- 東京都環境保全局

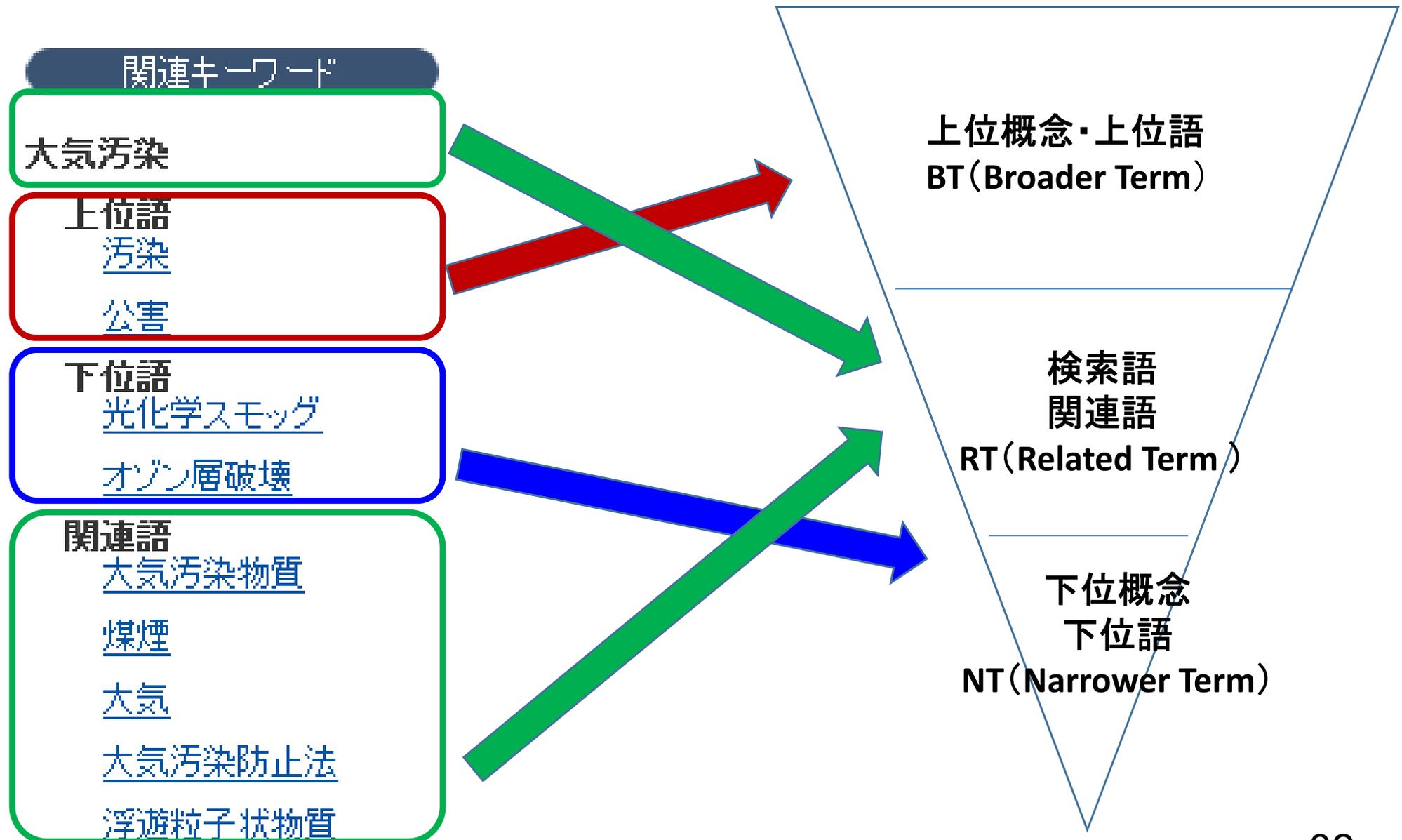
外部サービスで検索

書籍検索

- Google Book
- Google Scholar
- WebCat Plus

関連キーワードの階層構造

NDLサーチの活用 (2)



JST シソーラスマップの活用

http://thesaurus-map.jst.go.jp/jisho/fullIF/index.html

用語を検索

文字列で検索 カテゴリで検索 50音検索

大気汚染 検索

「大気汚染」を含む用語の一覧です。-マップ表示する用語を選択してください。

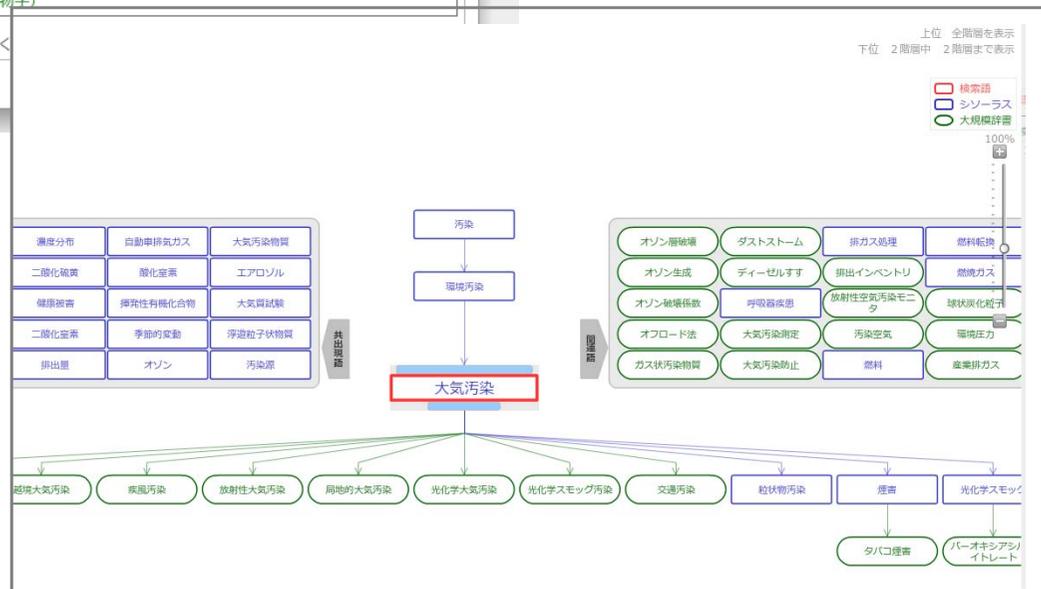
29 件中 1 件 ~ 20 件目を表示

<Prev 1 | 2 Next>

大気汚染	(環境公害)
大気汚染物質	(環境公害)
光化学大気汚染	(環境公害)
大気汚染ガス	(カテゴリなし)
大気汚染制御	(環境公害)
大気汚染成分	(環境公害)
大気汚染抑制	(環境公害)
大気汚染測定	(計測工学, 環境公害)
大気汚染物	(環境公害)
大気汚染管理	(環境公害)
大気汚染規制	(環境公害)
大気汚染計測	(計測工学, 環境公害)
大気汚染質	(環境公害)
大気汚染防止	(環境公害)
大気汚染防止法	(特許・規格・研究開発・法規, 環境公害)
局地的な大気汚染	(環境公害)
改正大気汚染防止法	(特許・規格・研究開発・法規, 環境公害)
放射性大気汚染	(環境公害, ヘルスフィジックス)
放射性大気汚染物質	(環境公害, ヘルスフィジックス)
有害大気汚染物質	(環境公害, 毒物学)

用語を選択すると、同じ意味の用語が候補として表示されるものがあります。候補が表示される用語は、情報のより多いマップ表示に選した用語ですので、そちらを選択してください。

確定



Webcat Plus 連想検索の活用 (1)

http://webcatplus.nii.ac.jp

Webcat Plus 連想検索とは 一致検索とは

連想検索 一致検索 書棚

文章から連想 他「今日は何の日?」 クリア

大気汚染

この文章で連想する

連想×書棚

この書棚で連想する

大気汚染の連想結果 (全11707件)

写真 概要

連想ワードの階層化

大気環境科学 鈴木静夫著 内田老鶴圃 1993.11	大気汚染 ジェーン・ウォーカー著; 西田紀子訳 偕成社 1996.4	大気汚染学会誌 大気汚染研究協会 [編] 大気汚染研究協会 -1994	環境学概論 岡本眞一, 市川陽一, 長沢伸也共著 産業図書 1996.3
地球の大気を守ろう: 大気汚染はどうすればふせげるか ジョン・ペインズ文 偕成社 1991.3	大気汚染学会誌 = Journal of Japan Society of Air Pollution 大気汚染研究協会 [編] 大気汚染研究協会 1978.2-1995.3	みんなでためす大気の汚れ 天谷和夫著 合同出版 1989.9	大気汚染ハンドブック 大気汚染研究協会編 コロナ社 1975-1979
環境流体汚染 松梨順三郎編著 森北出版 1993.9	公害による経済被害調査結果報告書 大阪市総合計画局公害対策部 大阪市総合計画局公害対策部 [1966.4]-	大気汚染学会講演要旨集 大気汚染研究協会 [1981]	大気汚染学会講演要旨集 大気汚染研究協会 [1984]

大気汚染学会講演要旨 | 大気汚染学会講演要旨 | 大気汚染学会プログラム | 世界の大気汚染=Journal of the Japan Society of Air Pollution

文献情報

Webcat Plus 連想検索の活用 (2)

連想ワードで絞り込み

大気

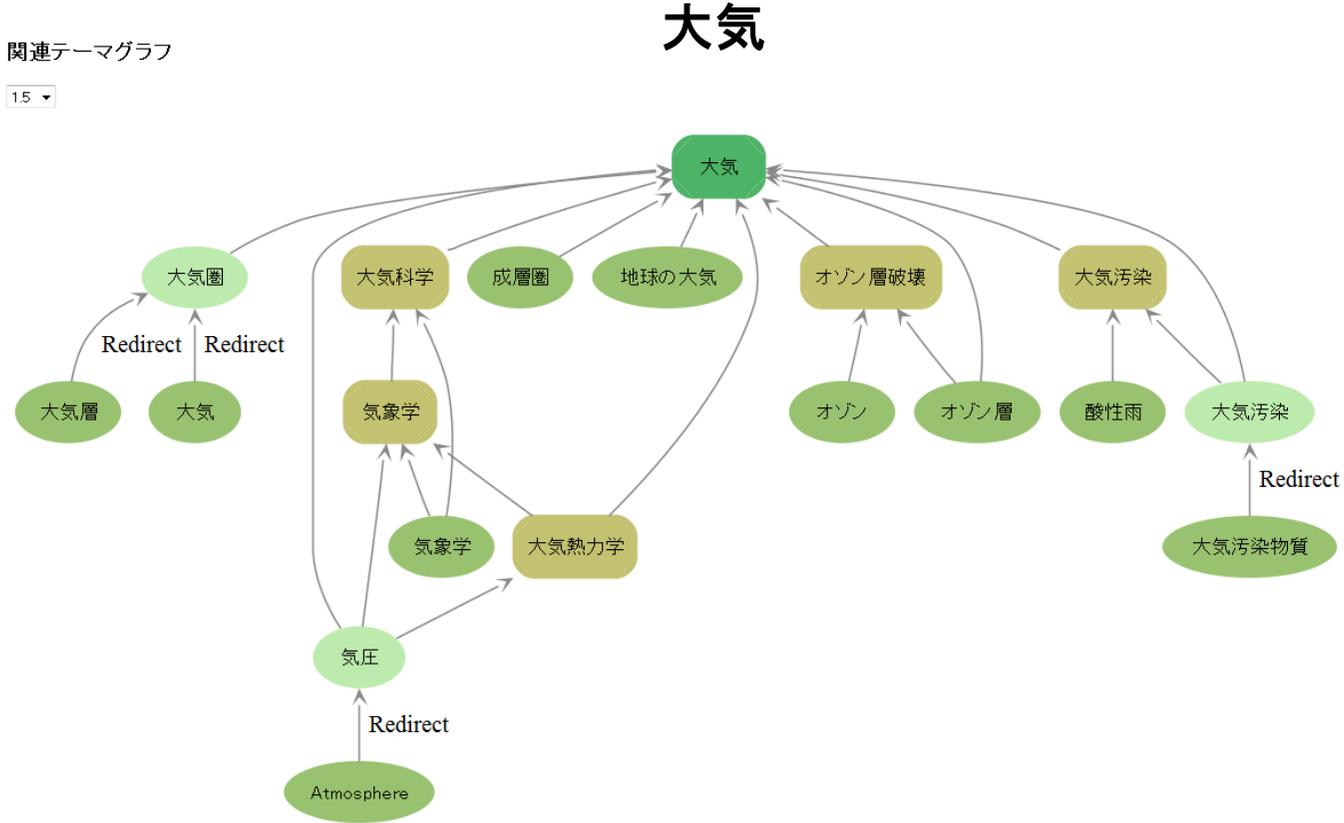
- 大気
- オゾン
- 大気層
- 成層圏
- 気象学
- 酸性雨
- オゾン層
- 大気汚染
- 地球の大気
- 大気汚染物質
- Atmosphere

公害

- 公害
- 水質汚濁
- 海洋汚染

理学

- 気象
- 流体
- 化学物質



新書マップの活用 (1)

<http://shinshomap.info/search.php>

The screenshot displays the Shinsho Map website interface. On the left is a sidebar with a search bar containing '大気汚染', a search button, and a list of related themes. The main area features a circular concept map with concentric rings. The outer ring contains broad concepts like '地球' (Earth), '環境' (Environment), '化学' (Chemistry), '大気' (Air), '日本' (Japan), and '汚染' (Pollution). The inner ring contains more specific terms like '北極' (North Pole), '南極' (South Pole), '環境問題' (Environmental Issues), '毒物' (Poisonous Substances), '二酸化炭素' (Carbon Dioxide), 'シッコハウス' (Greenhouse), 'ダイオキシン' (Dioxin), '環境ホルモン' (Environmental Hormones), '危険な化学物質' (Dangerous Chemical Substances), 'ゴミとリサイクル' (Waste and Recycling), and '気象' (Weather). A search bar in the sidebar is set to '大気汚染'. A list of related themes is shown, with '環境問題', '毒物', '二酸化炭素', '気象', 'ゴミとリサイクル', '危険な化学物質', '環境ホルモン', '南極', 'シッコハウス', and '北極' listed. A checkbox for 'チェックをつけたテーマをもとに連想検索できます' is checked. A font size selector is at the bottom left. Three callout boxes provide instructions: one points to the sidebar, another to the inner ring, and a third to the outer ring.

外側に上位概念
内側に関連語

関連テーマ/
キーワードを切り替えて
表示、絞り込み

関連テーマをクリック
すれば、さらに展開



web magazine
[風 KAZE]

13. テクノロジー

テーマ Theme **危険な化学物質**

古くはPCBから、ダイオキシン、環境ホルモン、室内危険物質まで、身のまわりに存在する危険な化学物質について解説する。



新書リスト | 背表紙左から

📖 >> 読書ガイドへ

- [検証! 暮らしの中の化学物質汚染](#)
河野修一郎著 -- 講談社, 2001, 221p. -- (講談社現代新書; 1558)
[Also in シックハウス](#)
- [危険な化学物質の避け方: アレルギー・ホルモン擾乱・がんを防ぐ](#)
渡辺雄二著 -- ベストセラーズ, 2000, 311p. -- (ワニのNEW新書; 027)
[Also in がん予防 シックハウス](#)
- [ゴミと化学物質](#)
酒井伸一著 -- 岩波書店, 1998, x, 233, 3p. -- (岩波新書; 新赤版 562)
[Also in 産業廃棄物 環境ホルモン ゴミとリサイクル](#)
- [室内化学汚染: シックハウスの常識と対策](#)
田辺新一著 -- 講談社, 1998, 188p. -- (講談社現代新書; 1412)
[Also in シックハウス](#)
- [化学物質は警告する: 「悪魔の水」から環境ホルモンまで](#)
常石敬一著 -- 洋泉社, 2000, 221p. -- (新書y; 015)
[Also in 毒物 環境ホルモン](#)



IMAGINE

新書マップ・テーマ

- [危険な化学物質](#)
古くはPCBから、ダイオキシン、環境ホルモン、室内危険物質まで、身のまわりに存在する危険な化学物質について解説する。
- [シックハウス](#)
近年、社会問題化したシックハウス症候群について、その実態と症状、歴史的背景と原因、原因物質、防止法などを解説。
- [環境ホルモン](#)
胎児や脳への影響などが心配される環境ホルモン。体内での作用や対処法、今後の問題について考える。
- [毒物](#)
毒物の魅力とは何か、事件、事故、戦争などからみた毒社会の恐怖、ダイオキシンの毒、化学物質(環境ホルモン)の毒など。
- [食の安全](#)
狂牛病、鳥インフルエンザ、遺伝子組換え食品。いたずらにパニックを起こさないために、消費者に必要とされる知識は何か。食品の安全はどうすれば守れるのかを考える。
- [産業廃棄物](#)
古くて新しい産業廃棄物問題は文明社会にとって環境問題の永遠のテーマである。その実態のルポ、産廃との闘い、ゴミから発生する有害化学物質の影響

グループ課題ですが・・・

- 調べものとはプレゼン成功の最大のこつは、自分たちが面白いと思えるテーマを選び、それをいかに伝えるか、知恵をしぼりあうこと。

Enjoy!

2019.6.25

大学図書館の活用と情報探索 第10回

グループワーク・
課題について

- 1班.災害と情報
- 2班.世界遺産
- 3班.世界遺産
- 4班.人口増加と食糧問題
- 5班.農業と環境
- 6班.ベーシックインカム
- 7班.景観保全
- 8班.睡眠障害
- 9班.国際移動
- 10班.宗教問題

- ◆ テーマは漠然としすぎないように注意する

 - × 食の安全について

 - 遺伝子組み換え食品の安全評価と選択（過去の例）

- ◆ アプローチする分野や研究対象を具体的ににする

 - （過去の例）

 - アメリカ優生学の歴史から現代の生殖医療の在り方を問う
学力格差—現状と日本や海外での取り組みについて—

グループワークの手順

1. 事典を引いてみる（グループワーク）
2. 4W1Hを考える（グループワーク）
3. アプローチする角度を考える

（個人ワーク、課題） → （グループワーク）

- ・まず個人で1および2で整理したことからキーワードマップを作成する
- ・グループ内でキーワードマップを共有し、グループとしてのテーマを決める

※授業終了後に、終了時点でのキーワードマップとテーマメモを提出してください

本日の課題について

【課題1】

下記のツールや自分の連想を利用して、**キーワードマップ**を作成しなさい。中央の四角には、グループで決めたテーマに関連するキーワードを記入しなさい。**キーワードマップは授業終了時に回収します。**

- NDLサーチ
- JST シソーラス (マップ) * ブラウザはIEを利用すること
- 新書マップ * ブラウザはIEを利用すること
- JapanKnowledge Lib*

*同時アクセス数制限あり
ただし6/25のみ同時アクセス50

- Webcat Plus

すべて、PandA もしくは授業ページにリンクがあります。
京都大学図書館機構 > 学習/研究サポート > 「大学図書館の活用と情報探索」 > (10-14回)総合演習 > 講義

キーワードマップとテーマ例

テーマ：遺伝子組み換え食品の安全評価と選択

キーワードの出典 (キーワードを結ぶ線に印をつけ、何を参考にしたのか記録しておくこと)

◎：NDLサーチ

△：JST シソーラス (マップ)

□：新書マップ

×：JapanKnowledge Lib*

☆：Webcat Plus

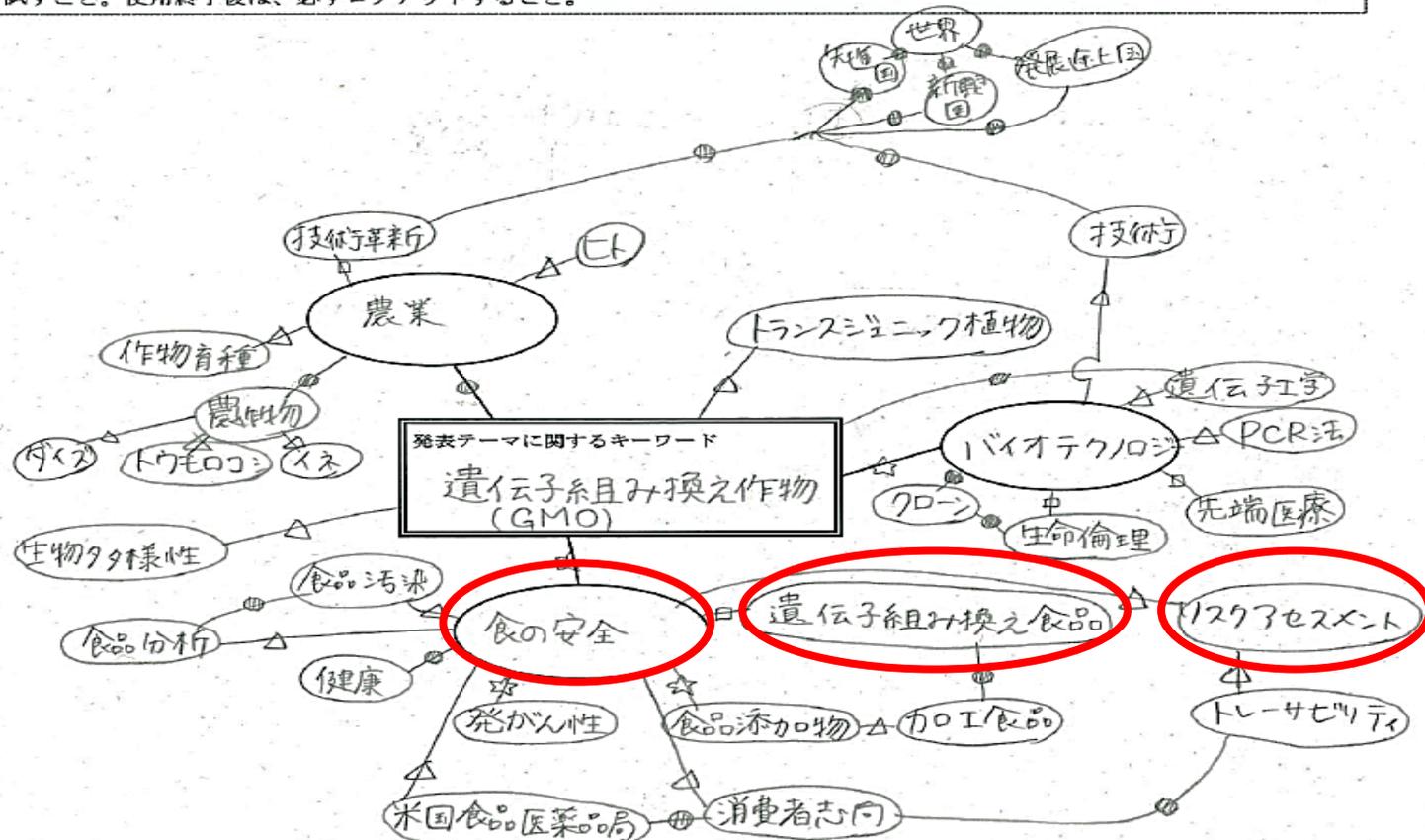
●：自分の連想

▲：

■：

★：

* JapanKnowledge Lib は同時アクセス数制限あり。ログインできない場合は、しばらく時間をおいてから再度ログインを試すこと。使用終了後は、必ずログアウトすること。



本日の課題について

【課題2】

発表テーマに関連する図書をKULINEで検索し、最も重要と思われる図書を1冊借りて、調査に必要な箇所を読みなさい。

【課題3】

発表テーマに関連する論文2点を論文データベースCiNii Articlesで検索し、通読しなさい。

【課題4】

発表テーマに関連する新聞記事1点を新聞データベース*から探して、通読しなさい。*同時アクセス数制限あり

グループで情報共有するため、借りた図書1冊、論文2点、新聞記事1点の内容を次回授業[7/2 (火)]に持参しなさい。

ログイン | ヘルプ

kuline 京都大学図書検索

HOME 総合利用案内 学習/研究サポート よくある質問 図書館・室一覧 開館カレンダー お問い合わせ

図書館を使う

- サービス案内
- 図書館利用証の種類
- 学外の方へ
- 図書館・室マップ
- 講習会・イベント
- 資料の探し方ガイド
- オンラインサービスガイド
- 予約・貸出更新ガイド
- 文献取り寄せ(ILL)ガイド
- 申込書一覧
- KULINE News

蔵書検索 論文検索 貴重資料画像 他大学検索 横断検索 KURENAI

簡易検索 詳細検索

例: #科学,ecolog*,湯川+秀樹

分類検索 | 雑誌タイトルリスト | 指定回 | 貴重 | 新着案内 | 貸出ランキング

MyKULINE - 利用状況の確認・貸出更新

ログインを行うと利用状況を確認することができます。
※ログインできない場合

ログイン

図書館機構 京都大学

京都大学図書館機構



論文検索 著者検索 全文検索 大学図書館の本をさがす >

フリーワード

検索

すべて CiNiiに本文あり CiNiiに本文ありまたは連携サービスへのリンクあり 詳細検索

ヨミダス歴史館 YOMIDAS REKISHIKAN

English

TOP ヘルプ ログアウト

マイ記事 マイ検索

<https://database.yomiuri.co.jp/about/rekishikan/>

すべて PandA・授業ページに リンクがあります

朝日新聞 記事データベース 聞蔵Ⅲビジュアル English 使い方? 利用規定

お知らせ 知恵蔵データを2019年版にアップデートしました。

<https://database.asahi.com/index.shtm>

朝日新聞 1985~週刊朝日・AERA 朝日新聞縮刷版 1879~1999 知恵蔵 人物 歴史写真 アサヒグラフ

検索モード シンプル検索 詳細検索 ナビ検索

対象紙誌名 朝日新聞 朝日新聞デジタル アエラ 週刊朝日

キーワード

検索実行 クリア

毎日新聞社のデータベース 毎索 マイサク 利用規約 ヘルプ ログアウト

検索

簡易検索 毎日新聞と週刊エコノミストがキーワードと日付で横断検索できます

詳細検索

- 毎日新聞記事検索: 毎日新聞記事(本紙・地方版)を日付、キーワード検索できます。収録期間: 1872年(明治5)~現在
- 毎日新聞紙面検索: 毎日新聞紙面イメージを日付検索できます。収録期間: 1872年(明治5)~1999年(平成11)
- 電子縮刷版: 毎日新聞紙面イメージをFLASHで閲覧できます。収録期間: 1989年(平成元)~1999年(平成11)
- 週刊エコノミスト記事検索: 週刊エコノミストの記事・誌面を検索できます。収録期間: 1989年(平成元)10月~現在

毎日新聞社の資料

- 毎日ヨロンサーチ: 毎日新聞社が実施した世論調査の結果を検索できます
- 20世紀2001大事件: ジャンル、年代ごとに20世紀の大事件を年表形式で閲覧できます
- 毎日新聞社史: 毎日新聞社の社史を収録しています
- The Mainichi: 英文ニュースサイトの記事アーカイブが検索できます。収録期間: 2008年6月~現在

- ◆日時：2019/7/2（火）4限
- ◆場所：メディアセンター303
- ◆内容：引用・参照のルールとポイント、
RefWorksに関する講義
+グループワーク
+発表内容1分間予告
- ◆持ち物：課題の図書、論文、新聞
- ◆事前準備：RefWorksのアカウント作成

第11回予習

下記URLを一読し、PandAの「テスト・クイズ」にある「著作権クイズ」を提出してください。

「著作権って何？（はじめての著作権講座）」の以下5項目
(<http://www.cric.or.jp/qa/hajime/index.html>)

- ①著作権は身近なルール
- ②著作物にはどんな種類がある？
- ③著作者にはどんな権利がある？
- ④著作権の保護期間はどれだけ？
- ⑤著作物が自由に使える場合は？

「著作物等の保護期間の延長に関するQ&A（文化庁）」
(http://www.bunka.go.jp/seisaku/chosakuken/hokaisei/kantaiheiyo_chosakuken/1411890.html)

2019.7.2

大学図書館の活用と情報探索
第11回
総合演習

本講義の内容

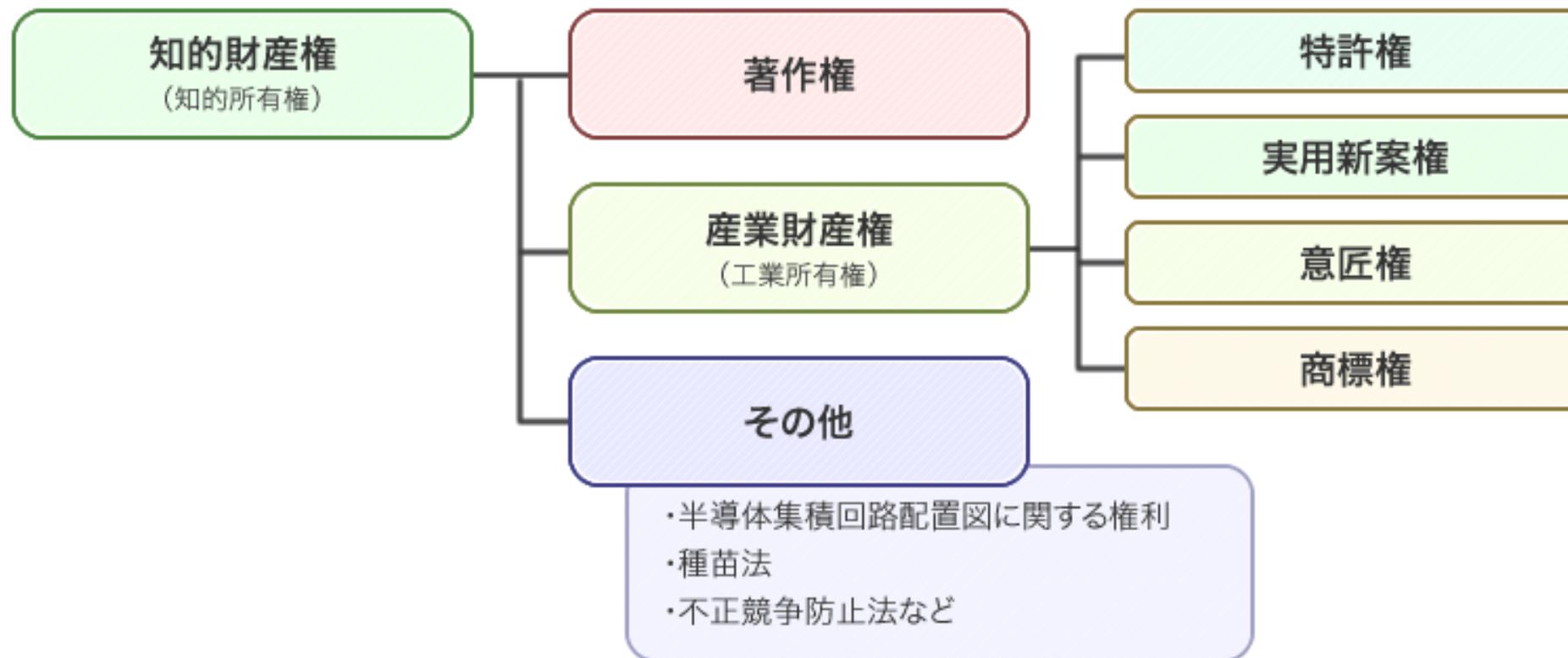
- 課題（著作権クイズ）について
- 引用・参照の定義とルール
- 発表のポイント

著作権クイズ

著作権クイズ1 (○/×)

- 著作権は商標権や特許権などと同様、「知的財産権」の一部である。
- ○

知的財産権



著作権クイズ2 (○/×)

- 自分のHP内に、無許可で他の人のHPのリンクを貼るのは著作権侵害である。
- ×
- 他人の著作物であるHPの内容の複製をつくったり、自らの著作物として送信しているわけではないので問題ない。

著作権クイズ3 (○/×)

- ディズニーキャラクターのイラストを描き、Tシャツにプリントし、フリマで販売する予定である。自分でイラストを描くので、著作権上は問題ない。
- ×
- 自分でイラストを描く場合でも、ディズニーキャラクターと分かるものを無許可で作成し、販売するのは著作権違反である。

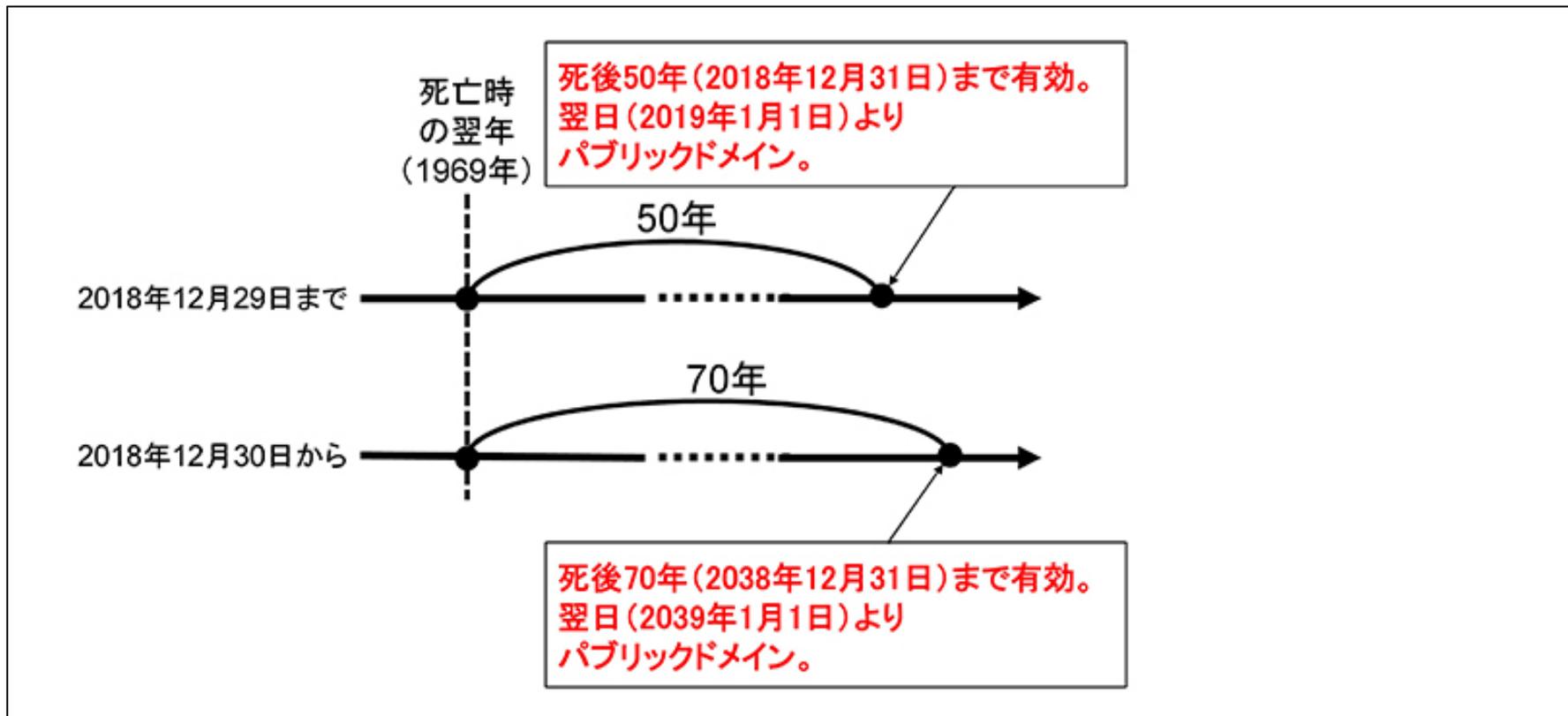
著作権クイズ4 (○/×)

- 図書館資料は著作権法31条で資料の複製が認められているので、私的利用であれば図書1冊まるごとをコピーしてよい。
- ×
- 一部、つまり一冊の半分までが目安。雑誌論文の場合は、一論文ごとに著作とみなされるので、新刊をコピーする際は一論文の一部のみ。ただし、次号がでたのちは、一論文すべてをコピーしてもよい。

著作権クイズ5 (○/×)

- 『赤毛のアン』の翻訳者である村岡花子は1893年に生まれ、1968年に亡くなった。村岡花子の著作物の著作権は、2019年6月現在、消滅している。
- ×
- 著作権の保護期間は著者の死後70年である。

著作物の保護期間延長



文化庁HP. 著作物の保護期間の延長に関するQ and A.

http://www.bunka.go.jp/seisaku/chosakuken/hokaisei/kantaiheiyo_chosakuken/1411890.html, (参照2019-6-25)

クリエイティブ・コモンズ



権利者の死後50年まで保護

もしくは



保護期間切、権利放棄



Creative Commons Japan HP
<https://creativecommons.jp/licenses/>, (参照2019-1125)



ウィキペディア
フリー百科事典

メインページ
コミュニティ・ポータル
最近の出来事
新しいページ
最近の更新
おまかせ表示
練習用ページ
アップロード (ウィキメディア・コモンズ)

ヘルプ
ヘルプ
井戸端
お知らせ
バグの報告
寄付
ウィキペディアに関するお問い合わせ
ツール
リンク元
関連ページの更新状況
ファイルをアップロード
特別ページ
この版への固定リンク
ページ情報

ページ ノート

冷戦

「冷戦」のその他の用法については「冷戦 (曖昧さ回避)」をご覧ください。

冷戦（れいせん、英: Cold War、露: Холодная война）もしくは**冷たい戦争**（つめたいせんそう）は、第二次世界大戦後の世界を二分した西側諸国のアメリカを盟主とする**資本主義・自由主義陣営**と、東側諸国のソ連を盟主とする**共産主義・社会主義陣営**との対立構造。**米ソ冷戦**や**東西冷戦**とも呼ばれる。

目次 [非表示]

- 1 語源
- 2 概要
- 3 冷戦の展開
 - 3.1 起源（1945年-）
 - 3.1.1 ボーランド問題
 - 3.1.2 ヘルリン問題
 - 3.2 冷戦のグローバル化（1949年-）
 - 3.3 雪どけ（1955年-1958年）
 - 3.4 危機の時代（1958年-1962年）
 - 3.4.1 ヘルリン危機（1958年-1961年）
 - 3.5 冷戦の変容（1963年-1968年）
 - 3.6 デタントの時代（1969年-1979年）
 - 3.7 新冷戦（1979年-1985年）
 - 3.8 終結過程（1985年-1989年）
 - 3.9 ソビエト連邦の崩壊
 - 3.10 ポスト冷戦時代
- 4 東西陣営の主な国
 - 4.1 資本主義陣営（西側）

ログインしていません トーク 投稿記録 アカウント作成 ログイン

閲覧 編集 履歴表示 Wikipedia内を検索

1



1959年の世界の様子（色分け）
（ワインレッド = ワルシャワ条約 (WT) 加盟国
朱色 = ソ連の他の同盟国（東側諸国）
青紺色 = 北大西洋条約 (NATO) 加盟国
空色 = アメリカの他の同盟国（西側諸国）
緑 = 植民地
灰色 = 非同盟諸国）

2



冷戦の多様化—1980年の世界（色分け）



1
メインページ
ようこそ
コミュニティ・ポータル
井戸端
ヘルプ
言語選択
日本語

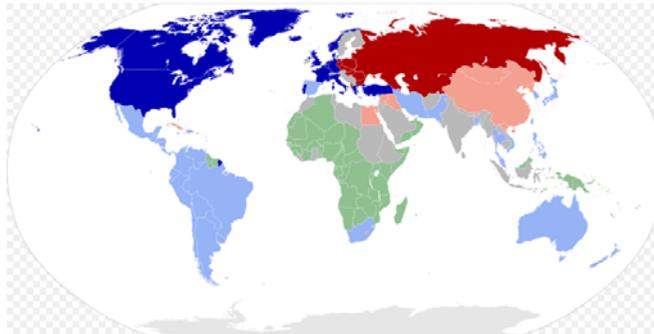
参加
ファイルをアップロード
最近の更新
新着ファイル
おまかせ表示
お問い合わせ
印刷/書き出し
PDF形式で書き出す
ツール
リンク元
関連ページの更新状況
特別ページ
この版への固定リンク
ページ情報
このページを引用
削除を依頼する

ログインしていません トーク 投稿記録 アカウント作成 ログ
ファイル 議論 閲覧 編集 履歴表示 Wikipedia Commons内を検索

File:Cold War Map 1959.svg

出典: ウィキメディア・コモンズ (Wikimedia Commons)

ファイル ファイルの履歴 ファイルの使用状況 グローバルなファイル使用状況 メタデータ



この SVG ファイルのこの PNG プレビューのサイズ: 800 × 406 ピクセル。その他の解像度: 320 × 162 ピクセル | 640 × 325 ピクセル | 1,024 × 512 ピクセル | 1,280 × 650 ピクセル | 940 × 477 ピクセル。

Language select: 日本語

元のファイル (SVG ファイル、940 × 477 ピクセル、ファイルサイズ: 853キロバイト)

メディアビューアーで開く

この画像の PNG 版は他のサイズでも利用可能です: 200px, 500px, 1000px, 2000px.

ライセンス [編集]

この作品の著作権者である私は、この作品を以下のライセンスで提供します。



この文書は、フリーソフトウェア財団発行の**GNUフリー文書利用許諾書 (GNU Free Documentation License) 1.2**またはそれ以降のバージョンの規約に基づき、複製や再配布、改変が許可されます。不可変更部分、表紙、背表紙はありません。このライセンスの複製は、**GNUフリー文書利用許諾書**という章に含まれていません。

This file is licensed under the Creative Commons Attribution-Share Alike 4.0 International®, 3.0 Unported®, 2.5 Generic® and 2.0 Generic® and 1.0 Generic® license.

あなたは以下の条件に従う場合に限り、自由に

- **共有** - 本作品を複製、頒布、展示、実演することができます。
- **再構成** - 二次的著作物を作成することができます。

あなたの従うべき条件は以下の通りです。

- **表示** - あなたは原著作者または許諾者が指定した方法でこの作品のクレジットを表示しなければなりません（ただしその人たちが、あなたを、あるいは、あなたのこの作品の使用を、推薦していると示唆するような方法はいかなる形でもいけません）。
- **継承** - あなたがこの作品を改変や変形したり、もしくはこの作品に基づいた作品を作る場合、あなたはその作品をこれと同一もしくは互換性のある許諾条件でのみ頒布できます。



あなたは上記のライセンスから、どれか一つ以上を選択することができます。

京都大学 KYOTO UNIVERSITY

日本語 English

京都大学貴重資料デジタルアーカイブ

コレクション 検索 お知らせ サイトについて 京都大学図書館機構

Image 1 of 5 Go

CONTENTS << Neue Zeyttung auss der Insel Japonien >> MORE INFORMATION

ATtribution
Kyoto University Rare Materials
Digital Archive

マニフェスト Universal Viewer Mirador

Neue Zeyttung auss der Insel Japonien

レコードID RB00007683

出版年 1586

別タイトル 天正遣欧使節肖像画||テンショウケンオウシセツショウソウガ
天正遣欧使節肖像図||テンショウケンオウシセツショウソウス
天正遣欧使節肖像||テンショウケンオウシセツショウソウ

リンク
解題: 松田, 博 『天正遣欧使節肖像画』人物名異同のことなど 『静情』38(3): 5-8 (2001)

登録番号	968943
NDC	210.48
作成年度	2018
権利関係	FREE LICENSE with Attribution 二次利用自由(所蔵表示)
二次利用方法	https://rmda.kulib.kyoto-u.ac.jp/reuse
所蔵	京都大学附属図書館 Main Library, Kyoto University
コレクション	一般貴重書(洋)
ピックアップ	時代の記録



京都大学貴重書デジタルアーカイブ「天正遣欧使節肖像画」<https://rmda.kulib.kyoto-u.ac.jp/item/rb00007683#?c=0&m=0&s=0&cv=0&r=0&xywh=-14451%2C-327%2C35364%2C6533>,
(参照2019-6-25)

引用と参照

引用と参照

- 共通点：持論を展開するために、先行研究をはじめとする文献を用いること。引用・参照した文献は文中と、文末のリストに明記。
- 引用：他者の意見や文章を、そのまま書き写す。「」や段を下げることで、自分の文章でないことを示す。
- 参照：他者の意見や文章を要約した上で、自論を展開する。複数の参照元を一文にまとめてもよい。

「引用」「参照」のルールやポイント

- 指定されたフォーマットで引用・参照し、および参考文献リストを作成する（今回はハーバード方式＋SIST）
- 「自分の文章」が主で「引用部分」が従であることがはっきりわかるように書かれている
- 引用部分の明確化、被引用文献（出典）の明示
 - 「 」や “ ” でくくる
 - 長い文章の引用は「段下げ」（インデント）

「引用」「参照」の例：バンクーバー方式

- 本文中で参照した部分を、文献リストや註（脚注・文末註）で明示

本文

はじめに

日本人の多くは伝統的な鰹・昆布ダシの風味を好むが、ダシに対する嗜好は日本のみならず世界中で見られる。中国では鶏湯、肉湯、排骨湯などのダシが使われることが多く、肉を煮出したブイヨン¹⁾はフランスの代表的なダシと言える¹⁾。

- 文献リストは引用順

文献

- 1) 二宮くみ子：うま味の世界、うま味の文化・UMAMIの科学（山口静子監修）丸善、東京 pp.35-64（1999）

「引用」「参照」の例：ハーバード方式

本文

さて、市民社会形成に関わる新中間層以外の担い手を構想する議論もある。オルタナティブな発展論が現地の知識人や宗教者、NGO関係者から出され、先進国の研究者も共感を示した（西川編,2001; 西川・野田編,2001;駒井,2001）。社会開発論は国際援助機関から

参考文献

西井涼子,2001,『死をめぐる実践宗教』世界思想社。

西川潤編,2001,『アジアの内発的発展』藤原書店。

西川潤・野田真理編,2001,『仏教・開発・NGO—タイ開発僧に学ぶ共生の智慧』新評論。

日本村落社会学会編,2004,『東アジア農村の兼業化—その持続性への展望』農文協。

- 本文中に、著者と出版年を明示。
- 文献リストは、五十音順

図・表の引用方法

(1) 現在のASEAN (2014年)

加盟国 (10カ国：ブルネイ、カンボジア、インドネシア、ラオス、マレーシア、ミャンマー、フィリピン、シンガポール、タイ、ベトナム)			
面積	433万km ²	日本 (36万km ²) の12倍	世界 (1億2,974万km ²) の3.3%
人口	6億2,329万人	日本 (1億2,713万人) の4.9倍	世界 (72億6,065万人) の8.6%
GDP	2兆4,780億米ドル	日本 (4兆6,015億米ドル) の53.9%	世界 (77兆8,688億米ドル) の3.2%
1人当たりGDP	3,976米ドル	日本 (36,194米ドル) の11.0%	世界平均 (10,725米ドル) の37.1%
貿易 (輸出+輸入)	2兆5,518億米ドル	日本 (1兆5,024億米ドル) の1.7倍	世界 (36兆6,819億米ドル) の7.0%

(出所) 面積、人口、GDP : World Bank, World Development Indicators database
 貿易 : IMF, Direction of Trade Statistics
 (注) 1人当たりGDPは、名目GDPを人口で除して当課で試算

出典と加工
方法を明記

出典:”目で見えるASEAN—ASEAN経済統計基礎資料—“外務省アジア大洋州局地域政策課. <http://www.mofa.go.jp/mofaj/area/asean>, (参照2019-6-25)

「引用」「参照」の意味

- 自分の意見や発想の根拠を明示する
 - 先人達による学問の積み重ねの中に、何を付け加えたかを明らかにすることで、自分の発見の位置づけを明らかにする
 - 今までの見解に反論する場合でも、「反論対象」の根拠を明示する
- 自分の意見と他人の意見とを区別する
 - 「盗作」と見なされる恐れがある
⇒「著作権」侵害
- 研究方法についても、引用・参照が求められる場合がある

発表のポイント

発表のポイント 1

1. 関連資料を十分に網羅し、読み込んでいるか？
2. 関連資料のポイントを的確にとらえているか、他の人に分かりやすく伝えられているか
3. 各グループならではの着眼点で、先行研究を考察できているか

発表のポイント2

1. 分かりやすい資料の作成

- フォント：20PT以上 24PT 16PT
- 図の利用
- 目次の挿入

2. 魅力的なプレゼン

- 導入
- アイコンタクト
- 声の大きさ

発表のポイント3

引用と文献リストの書式をきちっとおさえる

⇒引用：文末註

参考文献リスト：SIST_02 形式

●科学技術情報流通技術基準 参照文献の書き方

http://sti.jst.go.jp/sist/handbook/sist02_2007/main.htm の「5. 資料種類別の記述例」を参照する

●著者名の五十音順に作成、ウェブサイトは別項にまとめる

2019.7.2

大学図書館の活用と情報探索 第11回

RefWorksの使い方

参考文献リスト

- 論文・レポート等には、一定の記述方法で引用/参考文献を掲載
以下の例だと、論文の記述方法は、
「著者：論文タイトル, 掲載雑誌名, 巻号, 掲載ページ,
(発行年)」

文 献

- 1) 千葉県農業化学検査所：堆きゅう肥の炭素含量と強熱減量の関係，平成6年度試験成績書，p. 50 (1995)
- 2) 藤原俊六郎：おが屑混合鶏ふん堆積物の腐熟度と施用方法について，神奈川園試報，**36**，1～100 (1988)
- 3) 原田靖生：家畜排泄物および処理物の特性，畜産の研究，**44**，128～134 (1990)
- 4) 磯部 等・関本 均：栃木県における豚用飼料，豚ふんおよび豚ふん堆肥の重金属含有量の実態，土肥誌，**70**，39～44 (1999)

文献管理ツールとは

- 論文執筆等に必要な文献の情報を蓄積・管理
- 参考文献リストを簡単に作成

日頃の文献収集で！

レポート執筆時に！
手入力よりも早く正確に！

RefWorksは…

- ウェブ上で使える文献管理ツール
- 他の研究者/学生との**情報共有**や**公開**も可能

例：

科学技術・学術政策局人材政策課. “「研究活動における不正行為への対応等に関するガイドライン」に係る質問と回答（FAQ）”. 文部科学省. 2015-03.

http://www.mext.go.jp/a_menu/jinzai/fusei/1352820.htm, (参照 2016-06-01).

著者名. “Webページ名”. Webサイト名. 更新日付.
入手先, (入手日付).

注意

Webページのレコードは、**SIST02のフォーマットでは上手く出力できない**ので、適宜整形する。

操作に困ったら…



RefWorks ユーザーガイド
<http://www.sunmedia.co.jp/e-port/refworks/download.html>



図書館機構トップ>
文献管理ツール

課題の提出について



授業タブの中から、「大学図書館の活用と情報探索」をクリック

「リソース」ではファイル等のアップロードが可能。課題以外でも、班内の情報共有に活用してください。

- ホーム
- スケジュール
- お知らせ
- リソース
- 課題
- 成績簿
- 提出箱
- メールアーカイブ
- サイト情報
- ダッシュボード
- 意見調査

大学図書館の活用と情報探索 <2017前期火4> : リソース

サイトリソース

場所: 大学図書館の活用と情報探索 <2017前期火4> のリソース

タイトル	アクセス	作成者
大学図書館の活用と情報探索 <2017前期火4> のリソース	追加 <input type="button" value="操作"/>	
<input type="checkbox"/> 1班	追加 <input type="button" value="操作"/> グループを選択	小松原 記子
<input type="checkbox"/> 2班	追加 <input type="button" value="操作"/> を選択	小松原 記子
<input type="checkbox"/> 3班	追加 <input type="button" value="操作"/> を選択	小松原 記子
<input type="checkbox"/> 4班	追加 <input type="button" value="操作"/> を選択	小松原 記子
使用方法	追加 <input type="button" value="操作"/> を選択	小松原 記子
	追加 <input type="button" value="操作"/> 全体	長坂 和茂
	追加 <input type="button" value="操作"/> サイト全体	金子 周司

- ファイルをアップロード
- フォルダを作成
- ウェブリンク (URL) を追加
- HTML ページを作成
- テキスト文書を作成
- 文献一覧を追加

自分の班フォルダの「追加」プルダウンから、「ウェブリンク(URL)を追加」

 大学図書館の活用と情報探索<2015後期火4>:リソース

ウェブリンク (URL) を追加

好きな数だけウェブリンク (URL) を追加します。ウェブリンクのうちの一つを必要とすることについて変更する場合は、横の "X" アイコンをクリックします。完了したら、"ウェブリンクを今すぐ追加" ボタンを押します。

場所: 大学図書館の活用と情報探索<2015後期火4> / 総合演習1班 /

ウェブアドレス (URL)

ウェブサイト名

[このアイテムの詳細を追加](#)

他のウェブリンクを追加

電子メール通

ウェブアドレス (URL) : RefShareのURL**ウェブサイト名 : [RefShare]○班_氏名_学籍番号**

ウェブリンクを今すぐ追加

持ち寄った資料をもとに発表準備を進める

*授業中は新聞データベースの同時アクセス制限なし

15:45までに発表概要を示したスライドを
1枚作って、PandAのリソースにアップロード

- スライドの作り方
画面左下Windowsボタン>すべてのプログラム
>MicrosoftOffice >Microsoft PowerPoint
- 15:45 – 16:15 各班1分間発表
作ったスライドを前の画面に表示して発表

次回予告

- 日時：2019年7月9日（火） 4限
- 場所：**ライブラリーホール(附属図書館 3F)**
- 内容：最終課題・アンケートの説明
グループで発表準備
- **各班1台はノートPCを持参してください**
- 用意できない班はご相談ください